

第19回 “The Master of Bridal Coordinator” コンテスト

募集要項（2026年）

（BIA）公益社団法人日本ブライダル文化振興協会
会 長 清原 當博
実行委員長 湯浅 泰敏

恒例の“The Master of Bridal Coordinator”コンテストを、下記のとおり開催いたします。本年は参加者やマスター、参加者を送り出していただいた企業への副賞や特典を多数用意いたします。奮ってご応募ください。

記

1. 目 的

- “The Master of Bridal Coordinator”を日本のブライダル業界に従事する方々に与える特別な称号として認定し、知識・経験・品格を兼ね備えた「マスター」を選出するコンテストとする。
- 選ばれた「マスター」がこの称号を誇りに活躍し、日本の結婚式に広く永く貢献することによって、ブライダル文化・産業の向上発展に寄与する。
- 最終的に結婚式の実施率アップに貢献できる社会的イベントとする。

2. 参加資格

以下①②③の条件を全て満たす方

- ① 国家試験1級ブライダルコーディネーター技能士
- ② 当コンテストにおける「マスター」の称号をお持ちでない方。
- ③ ① ②を満たし、且つ以下の条件を全てご了承いただける方。
 - ・ 論文テストの内容及び氏名、会社名の公表（上位6名）
 - ・ 接客ロールプレイング試験のYouTube配信および映像収録
 - ・ 前項の映像のBIA活動における使用及び会員並びに希望者への無料公開

3. 参加費用

無 料

4. 応募方法

BIAのホームページより、申込フォームに必要事項を入力の上送信。

5. 応募締切日

2026年4月14日（火）まで。

6. 実施日時及び場所（参加者には追って詳細を連絡）

(1) 論文試験

テーマ：「生成AI時代のブライダルコーディネーターに求められる強化すべき専門性について、自身が担当した具体的なお客様とのエピソードをもとに論ぜよ」

提出期限：2026年4月16日（木）必着

BIA事務局(mbc@bia.or.jp)へ提出。但しE-mail添付に限る。

提出書式：BIAのコンテストエントリーサイトよりテンプレートファイルをダウンロードし、テンプレートの書式に則り記述のうえ提出。
本文1,000字以上1,200字以内。

【注】審査の公平を期すため、文中に氏名や企業名等の固有名詞は使用しないこと。

◆審査基準◆は本要項末尾に記載

(2) 接客ロールプレイング試験

日 時：2026年6月15日（月） 9:30集合を予定

2026年度通常総会／研修会／懇親会と同日開催

会 場：グランドプリンスホテル高輪

<https://www.princehotels.co.jp/takanawa/>

〒108-8612 東京都港区高輪 3-13-1

◆審査基準◆は本要項末尾に記載

7. 選考方法・結果発表

(1) 論文試験

全参加者の上位6名がファイナリストとして接客ロールプレイング試験への出場権を得る。

接客ロールプレイング試験への出場権は一社あたり最大2名とする。

《順位確定要領》

- ① 評価の高い方から順位をつけ、さらにその順位をポイントとして合計し、ポイントの低い方を上位とする。
ただし、公平を期すため、最高順位と最低順位をつけた審査員のポイントを各1名分カットして集計する。
- ② ①にて同点の場合は以下のとおりとする。
(ア) 最高順位が高い方
(イ) (ア)において同点の場合は、最高順位をつけた審査員の人数が多い高い方

【結果発表】

2026年5月11日（月）10:00

BIA ホームページ（www.bia.or.jp/）にて発表。

(2) 接客ロールプレイング試験

試験時間は一人あたり15分間とする。

本試験上位3名に“The Master of Bridal Coordinator”の称号を授与する。

《順位確定要領》

論文試験に準ずる。

【結果発表】

BIA 懇親会 2026年6月15日（月）18:30～20:30（予定）内で発表。

以後BIAホームページにて1年間掲載。

8. 賞（報奨金総額：21万円）

グランプリ	1名	10万円	マスター認定証	バッジ
準グランプリ	1名	5万円	〃	〃
3位	1名	3万円	〃	〃
4～6位	3名	各1万円	ファイナリスト認定証	

9. 副賞（事情により変更される可能性あり）

- ・ 当コンテスト協賛企業提供による副賞
- ・ マスター獲得者にBIA特製名刺の作成
- ・ グランプリ獲得者への取材及び、BIAホームページ/SNSでの露出

以上

◆審査基準◆ 事情により変更の可能性あり。

1. 論文試験

規程遵守・体裁 / 言語能力 / 表現力 / 構成 / 説得力

論文の書き方については別紙『論文執筆の際の注意点』も参照のこと。

【注意事項】

- 審査の公平を期すため、文中に氏名や企業名等の固有名詞があった場合は事務局にて記号に置き換えたうえで審査。
- 論文作成における生成AI（ChatGPT等）の補助的な利用は認める。
- 本コンテストの論文試験において、次の事項は禁止。
発覚した場合には、当コンテスト実行委員会の裁定により失格。
 - ・ 他人の作品や論文を自分のものとして発表すること。
 - ・ 自らが本コンテストにおいて過去に発表した論文中の文章をそのまま用いること。
 - ・ 生成AIが出力した文章をそのまま転用すること。

2. 接客ロールプレイング試験

お客様に「私の婚礼は絶対この人にお任せしたい」と思われるような、信頼・感動を与える接客であったかを重視し、以下の3項目を中心に審査。

好感度	マナー、表情、所作、みだしなみ
ヒアリング力	お客様との良好な関係をつくり、真のニーズを引き出すスキル
提案力	お客様のニーズを汲んだ、最適な提案をするスキル

3. 審査員

論文試験

特別に選任された学識経験者、専門家、ブライダルマスター

接客ロールプレイング試験

特別に選任された業界関係者、ブライダルマスター、コーディネーターの教育担当者、俳優(2名)及び一般審査員（一般審査員以外は日常的に接客現場に接する方）

以上